

高野辰之記念会

御入会の御案内

高野辰之は、1876（明治9）年、永江村（現中野市永江）の農家に生まれ、幼年時代を豊かな自然の中で育ち学問の道を志し、わが国近代の文学に大きな功績を残しました。国文学における研究者であり、「故郷」「紅葉」「朧月夜」「春が来た」「春の小川」など日本人の心のふるさとを歌う文部省唱歌の作詞をしました。



国文学者
高野辰之博士
帝国学士院賞受賞記念写真



地域が生んだ国文学者高野辰之の偉業をたたえるため、本主旨にご賛同いただき、ご入会くださいますようお願い申し上げます。

入会は、下記をご確認の上、入会申込書を高野辰之記念館あてにお送りください。

【個人情報取り扱いについて】

ご記入いただく個人情報（氏名、住所、電話番号）につきましては、会員名簿の作成及び配布、諸資料の送付その他本会の事業を実施する目的に限って利用し、法令に基づく開示請求があった場合、ご本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、第三者に提供致しません。

「高野辰之記念会」規約（抜粋）

〔目的〕 本会は、高野辰之の偉業をたたえ、高野辰之記念館及び中山晋平記念会と連携し相互の親睦を図るとともに地域振興と文化向上に寄与することを目的とする。

〔事業〕 ① 記念事業に関すること ② 国文学及び音楽の催し等に関すること
③ その他必要と認められること

〔組織〕 本会の会員は、本会の目的に賛同する者をもって組織する。

〔会費〕 会員の年会費は一口1,000円とする。（2口以上の複数口も承ります。）

◆◆◆ 申込書は裏面です ◆◆◆

お申込み
問い合わせ

高野辰之記念会事務局
（高野辰之記念館）

〒389-2104
長野県中野市大字永江 1809番地
TEL0269-38-3070

高野辰之記念会

《入会申込書》

高野辰之記念会長 様

貴会の目的に賛同し、入会を申し込みます。

ふりがな	
氏名	(代表者名)
住所 〒	
電話番号	加入口数 □

キリトリ



入会申込書を受理いたしましたら、当方で納入通知書を発行し送付させていただきます。納入通知書に現金を添えて指定口座に納入してください。

なお、ゆうちょ銀行及び各JA指定事業所以外の金融機関からの振込には別途手数料がかかります。(手数料は各金融機関が定める額となります。)

また、高野辰之記念館及び中野市くらしと文化部文化スポーツ振興課各窓口でも現金で納入できますが、その際は納入通知書をご持参いただくようご協力をお願いします。

【高野辰之・年譜】

1876年	明治9年	0歳	長野県水内郡永江村(現中野市)に生まれる
1893年	明治26年	16歳	長野県尋常師範学校に入学する
1897年	明治30年	20歳	同校を卒業し、下水内高等小学校訓導となる
1900年	明治33年	24歳	長野県師範学校教諭となる
1902年	明治35年	26歳	文部省国語教科書編さん委員となる
1909年	明治42年	33歳	文部省小学校唱歌教科書編さん委員となる
1910年	明治43年	34歳	東京音楽学校(現東京芸大)教授となり「日本歌謡史」を講義する
1925年	大正14年	48歳	論文「日本歌謡史」で東京帝国大学から文学博士の学位を授与される
1928年	昭和3年	52歳	帝国学士院賞を受賞する
			天皇、皇后両陛下にご進講する
1935年	昭和10年	58歳	勲三等瑞宝章を受ける
1943年	昭和18年	66歳	長野県下高井郡豊郷村(現野沢温泉村)の別荘「対雲山荘」に隠棲する
1947年	昭和22年	70歳	対雲山荘で永眠。享年72。満70才9か月

